

10月～12月 例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 10月16日 講師：ハウスシェアリング Zen House オーナー 西出真也様（樫井賢一君）
- 10月23日 休会（地区大会の例会変更により）
- 10月27日（土）・28日（日）第2640地区大会 於：ホテル日航関西空港グランヴィア和歌山
- 10月30日 クラブ定款により休会
- 11月6日 奥田皓策 君
- 11月13日 武田喜雄 君 第5回定例理事会
- 11月20日 高橋克広 君
- 11月27日 田中義久 君
- 12月4日 年次総会・社会奉仕部門フォーラム 委員長 田中洋君
- 12月11日 渡邊員行 君 第6回定例理事会
- 12月18日 山下浩三 君
- 12月25日 クリスマス忘年例会 親睦・プログラム委員会

高橋 克広 君 … 長期欠席して申し訳ございませんでした。
ようやく仕事も落ち着きました。

にこにこ箱



第1013例会

ニコニコ箱 ¥3,000

今年度累計 ¥217,000

お知らせ

次回10月23日（火）例会は、
10月27日（土）・28日（日）第2640地区大会
於：ホテル日航関西空港グランヴィア和歌山
に変更の為、お昼の例会はございません。
お間違いの無いよう、ご注意ください。

第1013例会出席報告

総 会 員 数	19名
名 誉 会 員 数	5名
出 席 計 算 会 員 数	19名
出 席 席	15名
メ ー ク ア ッ プ	3名
欠 席	1名
出 席 率	94.73%
前 回 出 席 率	94.73%

☆皆出席テーブル M1

☆ビジター なし

☆メイクアップ

向井 新 君
川崎 真範 君
西尾 裕 君

第1014回例会

2018年10月16日

関西国際空港ロータリークラブ



エミレーツ航空/B777-36HER「EXPO 2020 特別塗装」
写真提供・解説：片山敏彦 様
このシッブは、2020年にアラブ首長国連邦ドバイにて開催予定の EXPO 2020の特別塗装機です。 胴体中央部にEXPO 2020のシンボルマークが大きく描かれていますが、ブルー、オレンジ、グリーンの3色があり、関空にはブルー/オレンジが飛来しています。



次例会

第 1015 回

2018年10月28日

《 地区大会 》

於：ホテルグランヴィア
和歌山

担当：

プログラム委員会

R.I.第2640地区
関西国際空港ロータリークラブ

事務局
〒549-0001
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
ホテル日航関西空港内
TEL 072-455-4766
FAX 072-455-4767
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30
ホテル日航関西空港内
（『白鳥の間』）
TEL 072-455-1111

会 長 高橋信行
幹 事 番匠谷光晴
会報委員長 川崎真範
会報委員 昼馬義宏
横河徳治

今週のプログラム

《 卓話 》

「民泊ホストから見た民泊の将来性」

講師：ハウスシェアリング Zen House オーナー

西出 真也 様

今週のロータリーソング

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary;
R-O-T-A-R-Y
Is known on land and sea;
From North to South,
from East to West.
He profits most
who serves the best;
R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary;

本日のメニュー

飲茶2種盛り合わせ
玄米粉を練り込んだ犬鳴き焼売
蒸し餃子
国産南瓜の豆乳クリームスープ
和泉産キヌムスメの玄米入り鮭炒飯
旬のキノコたっぷり餡かけ焼きそば

四つのテスト

真実か
どうか

みんなに
公平か

好意と
友情を
深めるか

みんなの
ために
なるか
どうか



インスピレーションになろう

国際ロータリー2018-2019年度会長

バリー・ラシン

2018-2019年度

国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

先週例会報告

第1013回例会 10月9日

会長報告

会長 高橋 信行 君

本日はスマートフォンについてのお話です。
 私どものホテルの予約も、今や半分ほどはスマートフォンから入ってきます。
 インターネットエージェントから入って来たり、自社のホームページから入って来たり。スマートフォンが普及した事で、物の売り方もガラリと変わりました。
 ネットで予約は昔からありましたが、例えばGoogleなどの検索エージェントが力を持つようになってきて、そういった所から直接予約が取れるようになり、サーチエージェントとオンラインエージェントが競争するような時代になってきました。これから先、どんどん変わってくるのではと思っています。
 さて、後ほど番匠谷幹事からもお願いをさせていただきますが、10月27日(土)～28日(日)に和歌山で地区大会がございます。
 正常化された2640地区の大会でございますので、万障お繰り合わせの上ご参加いただけますと大変有難く思います。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。



幹事報告

幹事 番匠谷 光晴 君

- ◎地区大会ご案内チラシ配布（追加参加承ります。ご希望の方は10/10までに事務局までお申し出下さい）
- ②10月28日(日)地区大会記念市民公開講演会 案内チラシ配布
 近畿大学 総務部長 世耕石広（せこう いしひろ）氏 講演会
 「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」
 10時～ホテルグランヴィア和歌山6階 参加ご希望の方は生田までお申し出ください。

卓話

《子ども食堂について》

宮内 良平 君

本日の卓話、人前で話すのが苦手なので何を話そうかと散々迷いましたが、先々週に「子ども食堂」についてのお話があったそうなので、それなら私も少し関わっているの、ちょっとお話をさせていただこうと思います。
 皆さん「子ども食堂」自体に余り関心が無いかもしれませんが、自分が思うに昔はこういうものは全然必要無かったと思うんです。
 どこの家庭でもお爺さん、お婆さんがいて学校から帰っても誰か家にいる。地域の子供を皆で集まって見守るような環境だったと思うんです。
 ところが現在は母子家庭が増えているのと、サラリーマン家庭でも共働きで子供が学校から帰って来ても家に誰もいない。
 一人で食事をするような寂しい家庭もこの頃はあります。昔と違って子どもの兄弟も少ない。
 昔は子供が3人、4人いる家庭が普通にあったのが、時代が変わって一人っ子が増えている。
 逆にお年寄りが増えて老人ホームなどの施設が増えてきました。
 私は長南校区在住なのですが、この地区は長南小学校から長南中学校に進みます。大抵はいくつかの小学校から一つの中学校へ行くんですが、一地区で一つの小学校から一つの中学校へ進むという泉佐野唯一の地区なんです。
 その長南地区に、9月22日に「子ども食堂」がプレオープンしました。
 組織等はまだ全然出来ておらず、地域の有志が集まって始めました。
 長南地区の町内会関係者、民生委員、長南地区人権を守る市民の会、この関係者からの呼びかけと私にも民生委員をやっている関係で声がかかりまして、賛否両論あったのですが、とりあえず一度やってみようという事で始まりました。
 もともと長南地区というのは、食事に困っている、という家はあまり無かったんです。
 なので「子ども食堂に行く」と“あの家はそんな所に行かないといけなほど不自由な生活をしているのか？”と思われるのが嫌だ。」とってしまう家庭が結構あるんです。



なので、「子ども食堂にはあまり行きたくない。」というイメージが多くある中で、とりあえず一度やってみようと、なるべく大勢の方に声をかけてみる事になりました。
 まずは子供も大人も参加できる交流の場にしようという事で、大人は300円、子供は無料。
 そのへんの家庭にある品物を持ち寄って、農家さんは野菜を、私は米の販売をしていますので米。色々な方に材料を提供していただきながら始めました。

次回は10月28日に正式にオープンします。
 小、中学校のホームルームの時間に生徒の皆さんに声をかけていただき、来て貰うようにします。
 資金についてはそんなにかけるつもりもなく、あくまでも有志の間でやってみる試みです。
 ですので、これからどういう状態になっていくのか解りません。
 主催者は決まっておらず、本当に有志だけなんです。
 軌道に乗り出したら組織化もできるかもしれません。
 私は仕事の他に民生委員もやっています。民生委員というのは一期3年なんです。
 民生委員の入れ替わりの時期は12月1日からとなります。3年に1回大幅な入れ替えがあります。
 私はもう2期やりました。2期やって1年半くらい。7年ちょっと過ぎました。
 民生委員の仕事は、地域の65歳以上の一人暮らし高齢者、泉佐野市では約3,000人いらっしゃいます。
 そういった方の安否確認、見回り活動などが仕事です。

民生委員は正式には民生児童委員って言うんです。
 ですから児童にも関係がありまして、最近よくある虐待、これに関しては長南地区は余り無いんですが母子家庭証明、生活保護証明、福祉車両補助照明、などの仕事があります。
 そんな色々な仕事がありますが、半分くらいはお年寄りの見回り活動です。
 泉佐野の民生委員は155名なんです。お年寄り約700人弱くらいが一人の担当になります。
 民生委員の仕事をやった事のある方もおられるかもしれませんが、その仕事の延長で子供達を見回る「子ども食堂」も始めた、というわけです。

先に申し上げたように組織は何も出来ておりません。これから徐々に出来ていくと思います。
 クラブより「子ども食堂」の地区への協賛の話が出ている事は知りませんでしたが、うちの地区は余りお金をかけて活動するつもりはありません。
 豪華な食事を出すつもりもないし、有志の皆で材料を持ち寄って活動をするつもりなんです。
 安い材料を使った料理でも、皆で集まって食事をする、という所に意義があると思うので、それを続けていきたいと思っています。

継続性の問題など出てくるかもしれませんが、それはそれで後に出てきた時に「助けてくれませんか？」と呼びかけたらいいと思います。お金に関してで敢えて必要とするならば「会場費」くらいだと思います。もし学校でやれば必要は無いし、長南の場合は公民館を使っていて安い金額ですので、お金の心配は今のところありません。
 お金のある所、無い所、色々あると思いますが、無ければ皆で出し合えば出来る事だと思います。
 問題があるとすれば、以前、泉佐野のある所で開いた子ども食堂では、本来来てもらいたい家庭の子供達は殆ど集まらず、クラブ活動の帰りのような子供達がワイワイと集まって来てしまい、本来の主旨とは外れた様子になってしまった事があります。利用者のモラルなど、振り分け方が非常に難しくなっています。本来来て貰いたい子供達は、子ども食堂に行くという家庭なのかという目で見られる事を嫌がる。難しい問題です。

～番匠谷 光晴 幹事より～

そもそも「子ども食堂」は、貧困対策の為に立ち上げられたものだったんです。
 ところが実際は共働きで一人っ子の家庭が多く、学校から帰って来ても誰もいない。
 貧乏だから、という事ではなく、一緒に皆で食卓を囲む、出来れば親も一緒に、という考え方になってきています。泉佐野市としては、先日の松若参事も仰っていましたが、誰も子供達の置かれている環境に関心を持ってくれないのは困る。やはり少しでも後ろ盾があれば、との事でした。そこで、松若参事に窓口となっていただき、少しの額ではありますが市に協賛させていただき、という事に致しました。
 皆様、ご協力ご理解のほど宜しくお願い致します。

